

INFINITY

～進路講演会 & 保護者会～

7/3 (水) に保護者会を行いました。たくさんの参加ありがとうございました。内容が盛り沢山だったので、簡単ではありますが、学年通信にまとめさせていただきました。欠席された方には、本日保護者会資料を配布しました。学年通信と一緒に読み進め、懇談に向けて準備していただけましたら幸いです。(※配布資料は、親と子の進路計画/奨学金の手引き/保護者全体会資料の3つです。)

資料には、学校案内・学費・奨学金関係など、これから科目選択を含む進路を考えていくために必要な情報が掲載されています。また、資料にある QR コードを読み取れば資料請求や説明会の参加申込などができるようになっております。

また、考査も終わったので、学年通信第 28 号として、西高祭のアンケート結果を HP にアップしました。紙面の配布はしていませんが写真もたくさん載せましたので合わせてご覧ください(^^♪ ※アンケートの回答ありがとうございました m(__)m

【学年主任より】

時間が押していたため、学年団の紹介などゆっくりできませんでしたが、生徒思いで親近感のある職員が揃っている学年だと思えます。行事も一緒になって楽しませてもらっています。7/16 (火) にある球技大会では、職員チーム VS 男女バレー部があるので、きっと盛り上がると思います(^^♪

生徒たちは学校生活を落ち着いて送ることができています。ひとえにご家庭での指導のおかげだと思えます。ありがとうございます。また、保護者の皆様に、少しでも学校の様子が伝わるよう、行事を中心に学年通信を発行しています。学校 HP にもアップしていますので、ぜひご覧ください。

今回の保護者会では、主に 3 つの内容でお話させていただきました。①進路決定、②進路決定のための科目選択、③生活面です。まず、①②③全てにおいて大切なことがあります。それは、ご家庭でのコミュニケーションと、学校との連携です。

進路決定も科目選択も生活習慣も、結局最後は本人次第です。しかし、「まかせっきり」ではなく、家庭と学校で連携し、気にかけて、声をかけ、普段のコミュニケーションを大切にしていきたいと思えます。そして、最後は本人に「まかせる」。生徒本人が納得した上で頑張してほしいと思えます。これから懇談などお手数おかけしますが、今後ともご理解ご協力お願いいたします。

【学年キャリア支援係より】

45 回生の学力・学習習慣の現状と課題を共有しました。こういった話をすると、どうしてもネガティブな部分をお伝えしなければなりません。しかし、捉え方を少し変えてみると、「伸びしろ」と受け止めることができます。色んな角度から現状と課題をお伝えしましたが、今回お伝えした内容が、少しでもご家庭での指導に生かしていただけましたら幸いです。

45 回生の方針は、「自主学习」です。とくにスタサブの活用については、定期的にフィードバックを行い、自主的に勉強を始めるように、根気よくキッカケ作りに努めています。また、英語・国語については、1 年生から継続して定期考査での単語テストや授業内小テストを、社会では 2 年生から授業内小テストをほぼ毎週実施し、知識の定着を図っています。

【要点】

- スタサブの活用・・・活用頻度が多い生徒は少ない生徒より、定期考査の平均点が 10 点ほど高い。
- 授業を大切に!!・・・授業を大切にするための土台は、規則正しい生活習慣です!! 睡眠は 6 時間以上!!
- 資格取得がオススメ・・・特に英検はオススメ。みなし得点制度が使えたら、受験に有利です!!

【学年教務企画係より】

あなたにとって良い選択とは何でしょうか。それは、「たくさん考えて、納得して出した答え」だと思います。

選択科目においては、伝えたいことが上手く伝わらないという状態にならないよう、丁寧に、なるべく分かりやすく説明していくつもりです。しかし、同じ説明をしても、人それぞれ受け取り方が違うところが難しいところです。もちろん、懇談も含め個別に対応はしますが、本質的なところを間違えないようにしてほしいと思います。

まず、情報収集をすること。情報弱者は、正しい選択ができず失敗したり後悔したりすることがあります。単純に科目を選ぶだけではダメです。当然のことですが、文・理・ヒューマンでは選択できる科目は違います。そして、希望する大学の推薦制度や受験科目を調べた上で考えなければなりません。

どの科目を選択しても「覚悟」が必要です。きっと、この先の人生においても、あなたにとって都合の良い選択など無いと思います。では、どうやって考えるべきか。もちろん、「この科目は使うかもしれないから選択しておこう」、「とにかく受験科目を取っておこう」、「受験科目より楽しそうなものを選ぼう」など、安易な選択は NG です。受験に挑む方法を模索し、謙虚にアドバイスを受け、しかし他人には流されず、自分自身で考え抜いてください。そして、ご家庭で十分話し合い、納得した答えを出してください。

【科目選択の考え方】

- ①必要なものは絶対取る。・・・独学では受験レベルには到達できません。
- ②自分の興味・関心・進路を考える。・・・大学を辞める理由の第 1 位は、「勉強の内容に興味・関心が持てないから」だそうです。
- ③「授業 + 家庭学習」を意識する。・・・受験科目を選択した場合、当然ですが家庭学習の量は増えますし、授業や考査は受験レベルの内容になるので、ついていけなくなった場合は大変なことになります。

※今後の予定については、保護者会資料をご確認ください。都度お子様を通じて連絡しますので、ご家庭で話し合う時間を作っていただけたらと思います。

【学年生徒支援係より】

私事です、最近子を授かりました。高校 2 年生まで育てあげた保護者の皆さまを目の前におこがましいですが、教育者としては 20 年のベテランとして一言だけー。

本日は、進路講演会もあり、お金（奨学金など）や勉強の話で疲れたと思います。私が高校生の頃、「勉強しなさい」とたくさん言われましたが、それは間違いなくネガティブワードでした。どうやったら勉強にスイッチが入るのかと試行錯誤した 20 年間たどり着いた答えは、「認めること」です。例えば、「5 分だけでもやってみる」ように声かけてみる。そして、やり始めたら 5 分では終わらない。やった分だけ認める。方法は何でもいいので、「勉強しなさい」だけではなく、関わり方を工夫してみてください。その関りの中に「認める」場面が設定できるとより効果的かもしれません。学年通信でも、そういったメッセージをたまに送っていますので、またご覧ください(^_^)

※ 9 号：克己 / 14 号：「いつかやる」ではなく「いつまでにやる」に。 / 25 号：したい人、始める人、続ける人。

【修学旅行について】

○資料の修正・・・10 ページ 行程 帰りの便「誤 19:00 発 → 正 18:00 発」です。

○去年、保護者の方々からあった質問・・・ Q. スキー実習にあたって、何か購入するものはありますか？ A. ありません。

○マイナ保険証について・・・資料をご確認ください。

※これから本格的に内容が決まっていきます。随時ご連絡していきたいと思います。また、ご質問などあれば、連絡いただけたらと思います。【伊丹西高校：072-777-3711】